

順位		
議席 氏名	質 問 事 項	
1	<p>1. DV や児童虐待への対応について</p> <p>(1) 全国的にドメスティック・バイオレンス (DV) や児童虐待への対応が問題となっているが、当市の現状や事案を認知した際の対応方針、関係機関との連携について聞きたい。</p> <p>2. 県の原子力災害広域避難計画について</p> <p>(1) 県が柏崎刈羽原発での原子力災害に備えた広域避難計画案を公表したが、当市の避難計画に及ぼす影響はどうか。また、今後も引き続き県に検討・調整を求めていく項目や、新たに要望する項目はあるのか聞きたい。</p> <p>3. 外国人労働者との共存について</p> <p>(1) 労働力不足を背景に、当市でも外国人労働者が大幅に増加していると聞くが実態はどうか。</p> <p>(2) 言語や宗教、生活習慣等の文化の違いによる市民とのトラブルを防止し、外国人労働者と共存するために、行政としてどのように関わっていくのか聞きたい。</p> <p>4. 地域包括支援センターの運営について</p> <p>(1) 地域包括支援センターの再編が行われて 1 年になるが、新体制での運営状況や評価、市民の反応、今後の課題について聞きたい。</p>	
順位		
議席 氏名	質 問 事 項	
2	<p>1. 新野球場建設について</p> <p>(1) これまでに建設要望の機運が高まってきている中、市長は平成 30 年 12 月議会において、所管する教育委員会に施設のあり方や規模、事業財源などの調査及び検討を指示し、平成 31 年度以降に整理していくとしているが、具体的に動き始めたのか聞きたい。</p> <p>2. 保倉川放水路整備について</p> <p>(1) 保倉川の治水対策については、放水路案が最良としてこれまで進められているが、現在の進捗状況はどうか。</p> <p>(2) 市長は予定ルートの範囲に当たる地域に出向き、話し合いを行っているが、該当する地域のコミュニティやまちづくり、放水路整備へ向けた国、県、市などの対応に関し、現在の率直な思いを聞きたい。</p> <p>3. 水族博物館「うみがたり」について</p> <p>(1) 平成 31 年 6 月に開館 1 周年を迎え、これまで予想以上の来場者を記録しているが、リピーターを増やす上では 2 年目以降の取組が非常に重要である。入館者数の維持及び増加に向けた施設の運営や管理、展示内容の分析や展示方法の検討状況はどうか。</p> <p>(2) 「うみがたり」のさらなる発展には、周辺の屋台会館の利活用や北側民有地を含めた海岸の景観整備が必要不可欠であると思う。市長の考えはどうか。</p>	
14 番 波 多 野 一 夫		

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">3</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">20 番 杉 田 勝 典</p>	<p>1. 「地域医療を守り育てる基本条例」について</p> <p>(1) 医師不足対策や地域医療確立などが求められる中、「上越地域医療センター病院」の改築を機会に医療に対する市民の理解促進などを図るため、市や市民、医療機関のそれぞれが果たすべき具体的な役割を明記した「上越市地域医療を守り育てる基本条例」を制定してはどうか。</p> <p>2. 昨年 12 月に選定された「中枢中核都市」について</p> <p>(1) 昨年 12 月に当市が「中枢中核都市」に選定された。どのような支援を受け、当市のどのような機能を強化したいと考えているか。</p> <p>3. 森林整備について</p> <p>(1) 森林環境譲与税（仮称）が平成 31 年度に県や市町村に譲与されるが、譲与基準や効果的な活用についてどう考えるか。</p> <p>(2) 森林経営管理法に基づく取組は、森林整備量の拡大に直接つながる事業として期待しているが、森林管理を受託する林業経営者の体制強化も含め、現時点での見通しをどう考えているか。</p> <p>4. 中心市街地の空き地対策について</p> <p>(1) まちなかに増える空き地対策として、所有権を移転せずに土地利用ができる仕組みの制度化を進める考えはないか。</p> <p>5. 県立武道館の波及効果について</p> <p>(1) 県立武道館の開館により、様々な大会の開催などを通して、県内外から大会関係者や観客が訪れることが予想される。市として、経済効果を高めるための「作戦」を検討しないのか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">4</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 番 牧 田 正 樹</p>	<p>1. 児童虐待防止の強化について</p> <p>(1) 児童虐待による事件の未然防止のため、児童相談所と市の連携が重要と考えるが、これまでの連携状況と今後の取組について聞きたい。</p> <p>(2) 県は新年度から、一時保護されている児童に対して学習支援員を配置する予定であり、学校と学習支援員の連携強化が必要と考えるがどうか。</p> <p>2. 障がいのある人の支援の充実について</p> <p>(1) 新年度から「すこやかなくらし包括支援センター」を福祉交流プラザへ移転し、相談機能の一元化を進めることとしている。上越市版地域包括ケアシステムの構築に向け、障がいのある人などの相談機能を現時点でどう考えているか。またその際、関係機関などと丁寧な話し合いを行いながら進めていく必要があると考えるがどうか。</p> <p>(2) 放課後等デイサービスのニーズが高まっていると思うが、そういったニーズの充足状況と今後の見通し、市の対応について聞きたい。</p> <p>3. 森林環境譲与税（仮称）及び森林環境税（仮称）について</p> <p>(1) 来年度から森林環境譲与税が国から配分されるが、その配分額をどの程度と見込んでいるか。</p> <p>(2) この譲与税の目的と事業内容について聞きたい。また、この財源は基金など設立して活用する考えはあるか。</p> <p>(3) 譲与基準には人口割で 30%があり、都市部への配分額が多くなると思われ、この税の主旨と合致しないと考えるがどうか。</p> <p>(4) 森林環境税は、課税 1 人年額 1,000 円となっているが、本来、国税は応能負担が原則であることから、徴収方法に問題があると思うがどうか。</p>

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">5</p> <p style="text-align: center;">3 番 丸 山 章</p>	<p>1. 観光振興戦略について</p> <p>(1) 上越市第五次観光振興計画の中に基本施策として掲げられている「地域資源の魅力向上」は、観光施策の骨格を形成する大切な項目であると考えている。この施策に対する今までの取組の成果と課題を聞きたい。</p> <p>(2) 市の様々な施策が観光振興に結び付いていると考えるが、主にどの施策がどの程度観光振興に効果をもたらしているか、見ていいのか、具体例を上げて現状の見解を聞きたい。</p> <p>(3) 観光振興計画の重点集客エリアとして 3 つのエリアが設定されており、エリア内の魅力向上や新しい魅力を創造するとしているが、どのような観光資源等を想定し、ポテンシャルを高めようとしているのか聞きたい。</p> <p>(4) 観光面に精通した「観光カリスマ」に認定されている方や「外国人」など、新たな外部人材による知見を活用するなど、「上越市ならではの観光資源の磨き上げと P R」に、徹底的にこだわって行くことが大切と考えるがどうか。</p> <p>(5) インバウンドと DMO を結び付けた観光振興戦略が必要と考える。市の考えを聞きたい。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">6</p> <p style="text-align: center;">10 番 石 田 裕 一</p>	<p>1. 園芸振興事業について</p> <p>(1) 上越市食料・農業・農村アクションプランでは「上越野菜」振興協議会の事業計画に基づき、上越野菜の普及啓発活動を行い、市民への知名度向上を図ったとしている。しかしながら、「上越産えだまめ」は消費拡大キャンペーンを実施しているものの、なかなか市内に浸透していないように特に感じる。現状をどう捉えているか。</p> <p>(2) 園芸作物の生産拡大を図るとしているが、「えだまめ」や枝豆後作の主力品目である「キャベツ」を「上越産えだまめ」や「上越産キャベツ」といったブランド化にしていく考えはあるのか。</p> <p>(3) 農作物被害の軽減を図るため、農業者等に鳥獣被害防止対策事業を展開しているが、耐用年数を迎える電気柵の更新について、市として関係者にどう周知し、支援しているのか。また鳥獣被害の現状と今後の対策の重点取組を聞きたい。</p> <p>2. リージョンプラザ上越の利用環境について</p> <p>(1) 現在 (仮称) 消防本部・上越北消防署の建築工事にともない、リージョンプラザ上越の駐車スペースが約 70 台分削減されている。その現状をどう捉えているか。また、利用者の利便性を考慮し、今後、同程度の駐車スペースを確保する考えがあるか聞きたい。</p> <p>(2) リージョンプラザ上越 2 階にある厨房が利用されていない。利用者へのサービス向上のため、飲食等を提供する環境も視野に入れ、活用する考えはないか。</p>

順位		
議席 氏名	質 問 事 項	
7	<p>1. 雪冷熱エネルギーの活用について</p> <p>(1) 平成 29 年 12 月に焼失した安塚区の雪中貯蔵施設では雪を活用した冷水循環式雪冷房があり、雪だるま物産館などで使用されていた。先の農政建設常任委員会において、新たな施設では雪を活用した冷水循環式雪冷房を整備することはできないと説明があったが、この度の施設設計においても、この考え方は変わっていないのか聞きたい。</p> <p>(2) 地球環境に優しい雪冷熱エネルギーについて、例えば、企業が保有するデータをコンピューターで集中管理するセンターの冷却用エネルギーとして使用するなど、市内産業の発展につなげるための新たな活用について考えられないか。</p>	
6 番 本 山 正 人	<p>2. 集落支援について</p> <p>(1) 高齢化や人口減少等により地域の共同作業等の維持に苦労している集落が多い。コミュニティ機能が低下し、支え合いや自発的な地域づくり活動が困難になりつつあるが、市では今後どのように支援を講じていくのか聞きたい。</p>	
順位		
議席 氏名	質 問 事 項	
8	<p>1. 不妊不育治療費助成制度について</p> <p>(1) 当市は、不妊治療に関わる独自の助成制度を設け、平成 30 年度には補助の範囲に不育治療を含むなど鋭意取り組んでいるが、経済的な理由で不妊治療を諦めてしまうケースや継続できないケースもある。当市の不妊不育治療費助成事業の果たす役割と拡充に向けた考えについて聞きたい。</p>	
9 番 田 中 聡	<p>2. 南葉高原キャンプ場の整備について</p> <p>(1) 平成 30 年 12 月に南葉高原キャンプ場で火災が発生し、南葉山荘と、近くの木造小屋が全焼した。南葉山荘は眺望に優れ、施設の規模としても多様な活動に対応できる評判の良い建物であったと思うが、今後の方針について聞きたい。</p>	

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">9</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">28 番 近藤彰治</p>	<p>1. 水道事業の民営化について</p> <p>(1) 昨年 12 月の国会において、公共施設の運営権を民間事業者に一定期間売却する「コンセッション方式」の導入を、自治体の水道事業でも促進する改正水道法が成立した。また、全国の自治体等では、この「コンセッション方式」の導入に向けた調査等を実施し検討を行っている。こうした動きへの見解と、これらを受けた当市の水道事業の将来的な方針について聞きたい。</p> <p>2. 金谷地区公民館について</p> <p>(1) 昨年 6 月定例会において、金谷地区公民館についての質問に対し、「地域の皆さんや関係者の方々と協議の場を設け、今後の展望を方向づけしていきたい」と答弁があったが、その後、方向性は見えてきたのか。</p> <p>(2) 金谷地区公民館の一番の課題は金谷地区に立地しておらず、金谷地区住民の利用が全利用のうち、約 3 割しかいないということである。昨年 6 月定例会の質問に対し、「ふさわしい市の施設がない場合は、学校や民有の施設または隣接する自治区内の施設などの活用も検討する方針である」と答弁があったが、その後の検討状況はどうか。</p> <p>3. 今冬の降雪について</p> <p>(1) 今冬は例年になく少雪ではあったが、除雪に対する苦情の件数や内容などについて聞きたい。</p> <p>(2) 通学路の県道と市道の交差点において、除雪した雪が多く残っている状況が見受けられた。降雪期の前に、どのような打ち合わせをされてきたのか聞きたい。また、通学路の交差点に残された雪の処理をどのように行ったのか聞きたい。</p> <p>(3) 今冬も消雪用の地下水の過剰なくみ上げにより、地盤沈下警報が発令された。警報時の対策の現状について聞きたい。</p> <p>4. 新ソフトボール場の建設について</p> <p>(1) 昨年の 12 月定例会において、新野球場建設に関する質問に対し、「今後基本的な事項の調査や検討を行い、次年度以降にかけて整理していく」と前向きな答弁があった。時期を同じくして、新ソフトボール場の建設についても要望書が提出されているが、こちらについても見解を聞きたい。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">10</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">12 番 小林和孝</p>	<p>1. 観光施策について</p> <p>(1) 平成 31 年度に計画期間の最終年度を迎える「上越市第五次観光振興計画」の施策の一つである「上杉謙信公の居城・春日山城跡周辺エリアの魅力向上と周遊形成」について、3 年間の成果と今後の課題をふまえた総括について聞きたい。また、春日山周辺エリアの観光施策の今後の展望と具体的な取組について聞きたい。</p> <p>(2) 平成 30 年度の事務事業評価の結果の中で、「観光振興計画は業務委託せずに職員が作成する」としている。観光振興計画は様々な専門分野の方の意見を聞き、反映させる必要があると思うが、職員が作成するとした意図は何か聞きたい。</p> <p>(3) 謙信公の主な財源として知られる「青苧」を特産品とし、観光振興計画の中の「地域資源や技術をいかした食と特産品の魅力向上」に位置付け、取り組む考えはないか。</p> <p>2. 老人福祉センター春日山荘の在り方について</p> <p>(1) 「老人福祉センター春日山荘補助金」について、平成 30 年度の事務事業評価の結果の中で、「高齢者の趣味活動を継続するための代替の場を確保した上で、補助金の在り方を整理する」としている。代替の場とは、具体的にどこを想定しており、いつまでに整理するのか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p>11</p> <p>17 番 大 島 洋 一</p>	<p>1. 「中枢中核都市」について</p> <p>(1) 当市は、国の「中枢中核都市」に選定された。「中枢中核都市」に選ばれたことについてどう考えているか。また、これを受けた今後の当市の取組について聞きたい。</p> <p>2. 北陸新幹線の敦賀延伸について</p> <p>(1) 北陸新幹線が敦賀市まで延伸されることで、北陸・関西地方等への交通利便性は飛躍的に向上し、産業観光の振興、交流人口の拡大等への効果が期待されるが、市ではどのような施策を考えるか。</p> <p>(2) 中でも、観光人材の育成が必要と考えるが、市の考えを聞きたい。</p> <p>(3) 速達型列車「かがやき」の上越妙高駅への停車実現に向けた活動について、市の考えを聞きたい。</p> <p>3. 治水対策について</p> <p>(1) 西日本豪雨（平成 30 年 7 月豪雨）や、近年の当市の大雨災害の状況を踏まえて、ハード・ソフトの両方の側面から防災・減災対策をどう考えているか聞きたい。</p> <p>(2) 国は「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策」を実施するとしており、県も、国の緊急対策を最大限に活用しながら対策を強化するとしている。当市における対策はどのように考えているか。</p> <p>(3) 保倉川放水路完成までの治水対策をどう考えているのか、雨水管理総合計画を含めた内水対策について、考えを聞きたい。</p>
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p>12</p> <p>4 番 宮 川 大 樹</p>	<p>1. 天皇陛下在位 30 年慶祝行事について</p> <p>(1) 2 月 24 日に天皇陛下御在位 30 年記念式典が挙行された。新潟県議会 2 月定例会において「常に国民の幸せと世界の恒久平和を希求なされましたことに謹んで拝謝の誠を捧げますとともに新潟県議会は県民を代表して慶祝の意を表します」として賀詞発議案が可決された。上越市においても今議会で賀詞決議が要請されており、また、日本全国で 4 月 30 日の今上天皇御譲位まで慶祝事業が行われる。上越市でも天皇陛下御在位 30 年を市民が祝し、祝賀モードになるような慶祝行事を行うべきであると考えますがどうか。</p>

順位		
議席氏名	質 問 事 項	
13		
15 番 橋 本 正 幸	<p>1. 農業用施設の管理について</p> <p>(1) 国は農業用水の確保と決壊による水害などの防止を狙いとして農業用ため池の管理保全法案を検討している。現時点で伝わっている内容で通ることが想定されるが、その内容に対し、市はどのように対応していく考えか。</p> <p>(2) 市内の用水施設の管理について、高齢化や後継者不足でなかなか管理ができなくなってきている。どのように支援していく考えか。</p> <p>2. 消費税増税について</p> <p>(1) 10 月から行われる消費税の増税について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 市内経済の現状をどう認識し、増税によって低所得者などの生活弱者、中小事業者にどのような影響が生じると考えているか。</p> <p>イ 増税をやめるよう国に申し入れをすべきと考えるがどうか。</p>	
順位		
議席氏名	質 問 事 項	
14		
27 番 上 野 公 悦	<p>1. 平成 30 年度事務事業評価の結果について</p> <p>(1) 住宅リフォーム促進事業について以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 事業開始以降の交付実績や事業効果等はどのようになっているか。</p> <p>イ 住宅リフォーム促進事業は、事務事業評価の結果において、「消費税率 10%への引き上げ後の一定期間をもって廃止する」としているが、住宅リフォーム促進事業を廃止する理由は何か。また、大きな影響を受ける関係事業団体と話し合いはしたのか。関係事業団体の理解は得られているのか。</p> <p>ウ 住宅リフォーム促進事業は、廃止するのではなく拡充する方向で継続すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 地域経済活性化店舗等改装促進事業について以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 事業開始以降の交付実績や事業効果等はどのようになっているか。</p> <p>イ 事務事業評価の結果において、「消費税引き上げ後の経済動向にもよるが、より効果的な制度を検討する」としたうえで廃止するという評価結果を示した。より効果的な制度とは、今の事業とどのように違う内容を現時点で想定しているのか。</p> <p>(3) 事務事業評価の結果において、オンブズパーソン制度及び市政モニター制度を廃止するとした。この理由を聞きたい。</p> <p>2. 犀潟駅南口の開設について</p> <p>(1) 犀潟駅を利用する大潟区や頸城区の町内会や住民などから犀潟駅南口開設の要望が以前にも増して高まっている。しかしながら、市長は平成 27 年 4 月に大潟区地域協議会の意見書に対して、JR からの回答を基に犀潟駅南口の開設は困難であることを示したままである。以下の点について聞きたい。</p> <p>ア 関係町内会や住民からの犀潟駅南口開設に関する要望をどう考えているか。また、JR からの回答以降、引き続き申し入れ活動などを行ってきたか。</p> <p>イ 南口の開設に向けて関係住民との懇談や JR への働きかけなど、市も積極的に関与すべきと考えるがどうか。</p>	

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
15	<p>1. 市立小中学校等全普通教室へのエアコン設置について</p> <p>(1) 平成 31 年度の夏を目途に小中学校・幼稚園の全普通教室にエアコン設置を予定しているが、全国的にエアコンの需要が高まっている中、計画どおりに設置できるのか。</p> <p>2. 行政組織の改編にある「産業観光交流部」の「観光交流推進課」と「産業政策課」について</p> <p>(1) 産業と観光は相互に関わる施策と理解するが、本市にとってこの 2 つは極めて重要な施策課題であることから部局を独立すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 当市の観光行政、観光振興を担う「観光交流推進課」と観光コンベンション協会の執務場所を同じくする事により、それぞれの職員意識が今以上に醸成されると考える。このことから観光政策におけるタイムリーな課題の発掘や提案が更にブラッシュアップされると考えるがどうか。</p> <p>(3) 例えば、「観光交流推進課」を高田のまちかど交流館、「産業政策課」をイトーヨーカドー直江津店撤退後の施設などに部署を移動してはどうか。</p> <p>3. 高田の中心市街地活性化について</p> <p>(1) 高田の中心市街地活性化につながると期待されていた「2 核 1 モール」についてどう総括しているか。また、どのような課題があると考えているか。</p> <p>4. 高田公園の名称変更について</p> <p>(1) 高田公園の名称を「高田城址公園」へ変更する要望書が市民団体から市へ提出されるなど、市民の機運が高まっていると感じる。名称変更についての考えを聞きたい。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
16	<p>1. コンパクトシティについて</p> <p>(1) 都市計画のいわゆる線引きで市街化区域となっているところでも、立地適正化計画の居住誘導区域に該当していない区域がある。その区域は今後どうなるか。</p> <p>(2) 移住定住対策と立地適正化計画の居住誘導の整合性は取れているか。</p> <p>(3) 誘導重点区域内の空き地、空き家、空き店舗対策をどのように進めているのか。</p> <p>(4) 都市機能誘導施設として設定された施設が拠点区内に立地されていない場合は今後計画的に整備する予定か。また、市の計画で食料品や生活用品を買える身近な都市機能が設定されていない。理由は何か。</p> <p>(5) 地域の拠点を公共交通で結ぶというのがコンパクト・プラス・ネットワーク構想だが、全市にバス路線を張り巡らすという発想から地域の足は地域で守るという発想への転換が必要ではないか。</p>
21 番 栗 田 英 明	

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>17</p> <p>1 番 小 竹 俊 之</p>	<p>1. 農産物の販売促進について</p> <p>(1) 中国において新潟県産米の輸入が解禁されたが、市として今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) ほ場整備を計画する際に「園芸作物を 2 割」とする要件がある。それだけの園芸作物を生産するとなると、相当の販路の確保等が必要となると思うが、市の取組状況を聞きたい。</p> <p>2. 10 連休の対応について</p> <p>(1) 2019 年 4 月末から 10 連休となるが、医療、保育園、放課後児童クラブ、転出入などの手続きといった市民生活にどのような影響があると考えられるか。また、それに対して市はどのように対応するのか。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>18</p> <p>31 番 橋 爪 法 一</p>	<p>1. 遊具による子どもの事故防止のための課題と取組について</p> <p>(1) 当市の幼稚園・保育園・小中学校での生活における遊具による事故の実態について聞きたい。</p> <p>(2) 遊具による子どもの事故防止のための取組の現状と課題について聞きたい。</p> <p>2. 子育て支援について</p> <p>(1) 学校給食無償化に向けた取組をすべきと考えるが、どうか。</p> <p>3. 「自治体戦略 2040 構想」について</p> <p>(1) 「自治体戦略 2040 構想研究会」の報告、特に第 2 次報告についてどう考えているか。</p> <p>(2) 第 6 次行政改革推進計画で同構想の報告に関する記述をいれた意図は何か聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
19	1. 第 3 セクターの経営健全化について
13 番 滝 沢 一 成	<p>(1) リフレ上越について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア リフレ上越の臨時株主総会において減資を決定したということであるが、より詳しい説明を求めたい。また 2019 年度から 3 ヶ年で経営改善する計画、改善が見込めない場合の会社清算や売却を検討するという報道もあるが、どのように進める考えか。</p> <p>イ 減資による損失の扱いについてどう考えるか。資本金勘定で累積損失はなくなるが、資本金が 1 億 1400 万円減るため、出資比率 87.8% の市にとっては、簿価で現在の 1 億 536 万円の投資勘定が、526 万 8 千円に減額され、1 億 9 万 2 千円が無くなる。このことは市民の資産が消えることになるのではないか。</p> <p>ウ 資本金 600 万円は、過小資本過ぎるのではないか。運転資金の調達に支障をきたすとも考えられるがどうか。</p> <p>エ 「経営健全化するための減資」ということだが、そのうえでどのような本質的経営改善策と具体的手段をとるのか。</p> <p>オ 経営改善が見込めるか否かの判断は誰が行うのか。</p> <p>カ 長年にわたる経営責任をどう考えるか。</p> <p>(2) J ホールディングスについて、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 経営検討委員会での検証のあり方について、J ホールディングス立ち上げより経営責任を負った当時の社長にヒアリングを行っていないということだがなぜか。</p> <p>イ 経営検討委員会の報告によれば、当初提示した経営改善策がなされなかったとあるが、その改善策はどのように作成され、また、検討され、結果どのように断念に至ったか経緯を説明してほしい。</p> <p>ウ 当初の経営改善策が有効であるのに行われなかったとするなら、改善策を講じなかった前社長の離任後、なぜ行わなかったのか。</p> <p>エ 業績の推移をみると、直近 2 か年度の業績はさらに悪化している。このことをどのように分析しているか。</p> <p>オ J ホールディングスの取組や業績については、経営会議や取締役会、さらには市幹部への定期的な報告等において、その都度報告されてきたと想定される。市の監督責任も問われるのではないか。</p> <p>2. 「体操のまち上越」について</p> <p>(1) 「第 6 次総合計画後期基本計画第 3 章 6-2-2 スポーツ活動の推進」において、『「体操のまち上越」として体操を通じた市民の健康増進を推進するため、(仮称) 上越市体操アリーナの整備を進めるなど』とし、さらに『東京オリンピック・パラリンピックの開催の機会を活かし、市民のスポーツに対する意識を高め、スポーツに取り組む市民を増やすとともに、競技力の向上につながる各種施策を展開していく必要』があると記述している。また、スポーツ活動の普及促進とスポーツ競技力の向上をふたつの施策の柱として示している。それらを踏まえ、以下の点について聞きたい。</p> <p>ア 「体操のまち上越」をどう構想しているか。また、市民に向けて計画案として示す予定はあるか。</p> <p>イ 体操を通じた市民の健康増進を推進するため (仮称) 上越市体操アリーナの整備を進めるということだが、具体的にどのように機能させる考えか。</p> <p>ウ 「体操のまち上越」というキャッチフレーズを市民にどのように浸透させるのか。</p>